

こんにちは
日本共産党

市会議員

西野さち子です

暮らしの目線で市政を変える

発行：2016年6月26日
連絡先：日本共産党伏見地区委員会
TEL(611)9135 fax(602)9117



桃山・醍醐で みんなさんの願い実現に全力!! **西野さち子の活動日誌**



戦争法廃止、桃山南の小さなパレード

桃山南学区で6月5日に「戦争法廃止6・5桃山南の小さなパレード」が行われました。日本共産党と民進党から「32の全てで統一候補が確立する」という大前進に発展しました。戦争法廃止の新しい政府実現へ大きく一步を踏み出そうではありませんか」激励と連帯のメッセージが寄せられました。

介護を受ける人も
支える人も

安心できる介護制度に!!



日本共産党京都市会議員団は、京都市が実施する介護予防日常生活支援総合事業（以下、総合事業という）について、市内の訪問介護事業所と通所介護事業所の690事業所を対象にアンケートを取り組み、104事業所からの回答を得ました。

6月13日にこのアンケート結果に基づき、京都市に5項目の申し入れをしました。

市政
だより

北醍醐赤間の都市計画の見直し

醍醐寺の北門を東に行くとこれまで開発が何度か計画され、そのたびに地域住民の反対で中止になった場所があります。ここは2013年の18号台風の時には、土砂が流れ出し、横の天田川も大きな石が大量に流れ出すという危険な場所です。現在はソーラーパネルが設置されていますが、住民の皆さんの不安は残っていました。今回、この地域を市街化調整区域に変更することで開発行為ができなくなります。都市計画変更案の縦覧、都市計画審議会を経て、12月ころには決定する予定です。

困ったときは…
日本共産党の生活相談所へ
毎週月・水・金曜日
午前10時から午後5時
まずはお電話ください!!

☎ 621-6717

【要望項目】

- 1 介護報酬の引き下げを撤回し、引き上げるよう国に要望すること。
- 2 市独自の制度として報酬単価の上乗せを行うこと。
- 3 処遇改善交付金の創設で介護労働者の処遇改善を図るように国に要望し、市の独自制度を創設すること。
- 4 総合事業については、利用者へのサービスの低下が起きないように、現行の介護予防給付と同様の報酬とすること。
- 5 京都市独自に事業所と利用者の実態調査を行うこと。

**7月10日 龍谷大学で
参院選
期日前投票所が設置されます**

7月10日に投開票の参議院選挙から、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられることをうけて、大学生をはじめ若年有権者の政治・選挙への関心を高めることを目的に、龍谷大学構内（学友会館）に期日前投票所が設置されます。

今回は啓発が主な目的で、7月7日（木）・8日（金）の午後0時～午後6時30分まで、伏見区の選挙人名簿登録者に限られますが、投票の機会を増やす第1歩です。選挙に行って政治を変えましょう。